

2026年度 前期教育計画

科学技術学園高等学校				
面接指導施設名				
教科	科目	単位数	履修上の留意点	担当者
地理歴史科	世界史探究2	2	特になし	本校教員・スクーリング講師
指導目標				
世界史探究1で学んだ知識を活かしながら通史を通して各時代の特徴を学び、様々な資料から歴史に関する情報を適切に選び出し効果的にまとめる為の知識と技能を養う。世界を多角的に捉え、現代世界にどのような影響を及ぼしているのか考察する力を養う。				
教科書名	詳説 世界史	副教材等	本校作成学習書	
面接指導 (スクーリング)	全実施時間数 6 時間	レポート添削指導	全 6 回	
	標準面接時数 2 時間	メディア減免時数	1時間	
定期試験	あり	年間(学期) 1 回	評価割合	定期試験 70% 添削課題 30%
評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1			
レポート添削課題				
回数	学習内容			提出期限
1	産業革命/アメリカ合衆国の独立と発展/フランス革命とナポレオンの支配/中南米諸国の独立/ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動/列強体制の動揺とヨーロッパ再編成			5月10日
2	アメリカ合衆国の発展/19世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄/西アジア地域の変容/南アジア・東南アジアの植民地化・東アジアの激動/第2次産業革命と帝国主義			5月25日
3	列強の世界分割と列強体制の二分化/アジア諸国の変革と民族運動/第一次世界大戦とロシア革命/ヴェルサイユ体制下の欧米諸国/アジア・アフリカ地域の民族運動			6月10日
4	世界恐慌とヴェルサイユ体制の崩壊/第二次世界大戦/新しい国際秩序の形成			6月25日
5	アジア諸地域の自立化と宋/モンゴルの大帝国/アジア交易世界の興隆/ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容/オスマン帝国とサーヴィー朝/ムガル帝国の興隆/清代の中国と隣接諸地域			7月10日
6	産業構造の変容/冷戦の終結/今日の世界/現代文明の諸相			7月25日
面接指導(スクーリング)				
時間数	学習内容			実施日
1	アジア諸地域の自立化と宋/モンゴルの大帝国/アジア交易世界の興隆/ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容/オスマン帝国とサーヴィー朝/ムガル帝国の興隆/清代の中国と隣接諸地域			7月27日
2	産業構造の変容/冷戦の終結/今日の世界/現代文明の諸相			7月31日
メディア減免 視聴メディアおよび視聴項目				
配信回数	学習内容			視聴時期の目安
1	01.産業革命			～5月10日
2	02.アメリカ合衆国の発展			～5月25日
3	03.アジア諸地域の動揺			～6月10日
4	04.第一次世界大戦と世界の変容			～6月25日
5	05.第2次世界大戦と新しい国際秩序			～7月10日
6	06.冷戦と第三世界の台頭			～7月25日
試験				
試験種別	試験範囲			試験日
本試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目			8/19 20
追試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目			8/25 26